

代 表 者 殿
環境管理部門責任者 殿

一般社団法人茨城県経営者協会
専務理事 加藤 祐一

令和 4 年度「地球にやさしい企業表彰(茨城県主催 県知事表彰)」の御案内

拝啓 ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、茨城県では、省エネ・省資源などの地球環境保全行動に積極的に取り組まれている他の模範となる企業を表彰し、県内企業における環境保全行動の一層の推進を図ることを目的とした「地球にやさしい企業表彰」を毎年実施しております。

今回も、①環境マネジメント部門、②環境パートナーシップ部門、③環境プロジェクト部門(建築物以外)、④環境プロジェクト部門(建築物)の4部門が表彰の対象(別紙参照)となっております。

つきましては、本年度も茨城県より企業推薦の依頼がございましたので、上記①～④の各部門にエントリーを希望される会員様におかれましては、別紙「報告書」の様式に沿って「**10月31日(月)まで**」に、郵送・Eメールの何れかで下記担当(事務局)までお送りくださいますようお願い致します。

敬具

記

- 取組内容が分かる資料(パワーポイント資料、社内報、新聞記事等)がございましたら添付ください。
- お送りいただいた情報は、そのまま県にお届け致しますので、予めご了承ください。
- 表彰選考は審査会にて行われ、表彰式が行われる予定です。

※ 本件に関するお問合せは、事務局の薄井までお願い致します。

〒310-0801 水戸市桜川 2-2-35 茨城県産業会館 11 階

Tel : 029-221-5301 E-mail : usui@ikk.or.jp

ご参考【令和3年度の受賞企業】

●**環境マネジメント部門**（事業所などの環境管理について、経営方針に基づき環境保全活動の具体的な実践活動の取組に成果を挙げている企業を表彰しています）

企業名（住所）	表彰理由
キャノン化成株式会社 （つくば市）	「エネルギー削減」「廃棄物削減」「化学物質削減」のそれぞれについて目標を設定し、継続的な取組を展開しているほか、無駄の可視化など他の企業の模範となる省エネ活動を展開している。
キャノン株式会社取手事業所 （取手市）	廃棄物排出量削減について目標を設定し、継続的な取組を展開しているほか、海外を含む他の拠点への水平展開など、波及性も他社の模範になるレベルにある。
株式会社常陽銀行 （水戸市）	CO2 排出量削減について目標を設定し、継続的な取組を展開しているほか、電子化、アプリ化によるペーパーレス化や、環境保全について顧客の理解を深める活動を進めている。

●**環境パートナーシップ部門**（地域住民や団体、行政等との連携・協働により、地域環境の保全に向けた取組を行っている企業を表彰しています）

企業名（住所）	表彰理由
HARIO 株式会社古河工場 （古河市）	継続的に工場周辺の地域清掃活動を実施しているほか、環境負荷の低い素材やエネルギーの使用、省エネ委員会やSDGs委員会の開催など、積極的な取組を展開している。
キャノンオプトロン株式会社 （結城市）	地元市と環境美化パートナーシップを締結しているほか、工場内にビオトープを設置し、社員の環境保全に関する意識付けに活用するなど、積極的な取組を展開している。
キャノン株式会社阿見事業所 （阿見町）	身近な公園をはじめ周辺地域の美化や外来生物の除去を継続して実施しているほか、地元の小学校への環境出前授業を行うなど、積極的な取組を展開している。
茨城乳配株式会社 （水戸市）	清掃活動・エコキャップ活動を継続して実施しているほか、社内の広報紙や清掃活動のチラシを活用し、社内全体の環境保全に対する意識向上を図っている。

●**環境プロジェクト部門（建築物以外）**（環境配慮型製品などの企画開発における先駆的、独創的な取組を行っている企業を表彰しています）

企業名（住所）	表彰理由
日和サービス株式会社 日立福祉リサイクルセンター （日立市）	車載カメラの廃製品を手作業により分解・選別して資源化に貢献し、グループ企業内での循環に成功した。

令和4年度 地球にやさしい企業表彰 基準

1 対象活動

表彰の対象となる活動が次のいずれかに該当し、将来にわたり継続するものであること。

- (1) 他の模範となり、推奨できるものであること。
- (2) 地球環境保全行動の普及・啓発の推進に寄与するものであること。
- (3) その活動の進歩・向上が特に顕著であると認められるものであること。

2 基準

過去に受賞した部門と同一の部門でエントリーする場合は、企業名の変更等を行った場合であっても、活動の継続性だけでなく、新たな活動についても記載することとし、活動を継続しているのみと認められる場合は、表彰の対象外となるので留意すること。1社につき複数部門エントリー可能。

(1) 環境マネジメント部門

事業所などの環境管理について、経営方針に基づき環境保全活動の具体的な実践活動の取組に成果を挙げている企業などであって、次のいずれかに該当すること。

- ①環境マネジメントシステム（ISO14001, エコアクション 21, 茨城エコ事業所, 独自の環境マネジメントシステム, その他の環境マネジメントシステム）を構築しているとともに、省エネ、省資源、温室効果ガス排出量削減等の数値目標を設定していること。
- ②ワンウェイプラスチックの使用削減、プラスチックのリサイクルに企業ぐるみで積極的に取り組んでいること。
- ③概ね5年程度継続して活動しており、かつ今後も継続が見込まれるものであること。

(2) 環境パートナーシップ部門

地域住民や団体、行政などとの連携・協働による、地域環境の保全に向けた取組を行っている企業などであって、次のいずれにも該当すること。

- ①毎年継続的に活動していること。
- ②活動の自発性があること。
- ③概ね5年程度継続して活動しており、かつ今後も継続が見込まれるものであること。

(3) 環境プロジェクト部門（建築物以外）

環境配慮型製品などの企画開発における先駆的、独創的な取組を行っている企業などであって、次のいずれにも該当すること。

- ①企画開発した環境配慮型製品などが、(財)日本環境協会の定めるエコマーク商品認定基準やグリーン購入ネットワークの定めるグリーン購入基本原則又はそれらに類した基準に合致していること。
- ②環境配慮型製品などの企画開発に先駆性や独創性がみられること。

(4) 環境プロジェクト部門（建築物）

建築物に係るエネルギーの使用の合理化に資する取組を行っている企業などであって、次のいずれにも該当すること。

- ①エネルギーの使用の合理化に関する法律第73条第1項に規定する特定建築物に該当する建築物に係るエネルギーの使用の合理化の取組であること。
- ②建築物の新築、改築等に当たり、建築主として法第73条第1項による基準を上回る措置を講じ、かつ新エネルギーの活用や最新の省エネ機器の導入など、先駆的な措置を講じていること。
- ③応募日現在において、当該建築物を引き続き概ね1年以上使用していること。

3 審査対象外

平成29年度から令和4年度の回答日までの間において、法令等に違反し、改善勧告や指導等を受けたことのある企業等については、審査対象外とする。

ふりがな 企業名		業 種				
ふりがな 代表者職氏名		資本金	千円			
事業場所在地	〒	事業場の 従業員数	人			
賞 罰 (受賞歴等)						
活動内容	(環境マネジメントシステムの取得状況) ※該当するものに○と登録番号(あれば)を記入してください。					
	ISO14001	エコアクション21	茨城エコ事業所	独自の環境マネジメントシステム		
				その他の環境マネジメントシステム (名称)		
活動内容	(環境保全活動の取組状況) ※該当するものに○を記入してください。					
	脱炭素	再生可能エネルギー	バイオ素材の導入	3R		
活動内容	(省エネ, 省資源, 温室効果ガス排出量削減等の数値目標と達成状況) ※目標値と, 直近5年程度の取組状況を表で記載願います。 ※下表に記載し難い場合には, 別紙によることも可。					
	項目	年	年	年	年	目標値
活動内容	(継続性や波及性, その他の事由)					
備 考						

【記入担当者】

所属・部署名

氏 名

電 話

F A X

※当用紙内容は、可能な限り詳細に御記入ください。当用紙に記載しきれない場合は別葉によることも可能です。

※取組内容が分かる資料（パワーポイント資料、社内報、新聞記事等）がございましたら、添付願います。

(ただし、添付資料はあくまで当用紙の記載内容を補完するものとしてください。)

ふりがな 企業名		業 種	
ふりがな 代表者職氏名		資本金	千円
事業場所在地	〒	事業場の 従業員数	人
賞 罰 (受賞歴等)			
活動内容	(環境配慮型製品の概要) (当該製品が環境配慮に資する理由) (先駆性や波及性, その他の事由)		
備 考			

【記入担当者】

所属・部署名

氏 名

電 話

F A X

※当用紙内容は、可能な限り詳細に御記入ください。当用紙に記載しきれない場合は別葉によることも可能です。

※取組内容が分かる資料（パワーポイント資料、社内報、新聞記事等）がございましたら、添付願います。

（ただし、添付資料はあくまで当用紙の記載内容を補完するものとしてください。）

ふりがな 企業名		業 種				
ふりがな 代表者職氏名		資本金	千円			
事業場所在地	〒	事業場の 従業員数	人			
賞 罰 (受賞歴等)						
活動内容	(省エネルギー法の基準達成状況) (先駆性, 波及性, その他の事由)					
建築物の概要	竣工年月日	年 月 日 (建築・増改築) ※いずれかに○				
	使用開始年月日	年 月 日 (建築・増改築) ※いずれかに○				
	建築面積	m ²	延べ床面積	m ²		
	延床面積あたりのエネルギー消費原単位		MJ/m ² ・年			
	PAL	CEC/AC	CEC/V	CEC/L	CEC/HW	CEC/EV
備 考						

【記入担当者】

所属・部署名

氏 名

電 話

F A X

※当用紙内容は、可能な限り詳細に御記入ください。当用紙に記載しきれない場合は別葉によることも可能です。

※取組内容が分かる資料（パワーポイント資料、社内報、新聞記事等）がございましたら、添付願います。

（ただし、添付資料はあくまで当用紙の記載内容を補完するものとしてください。）